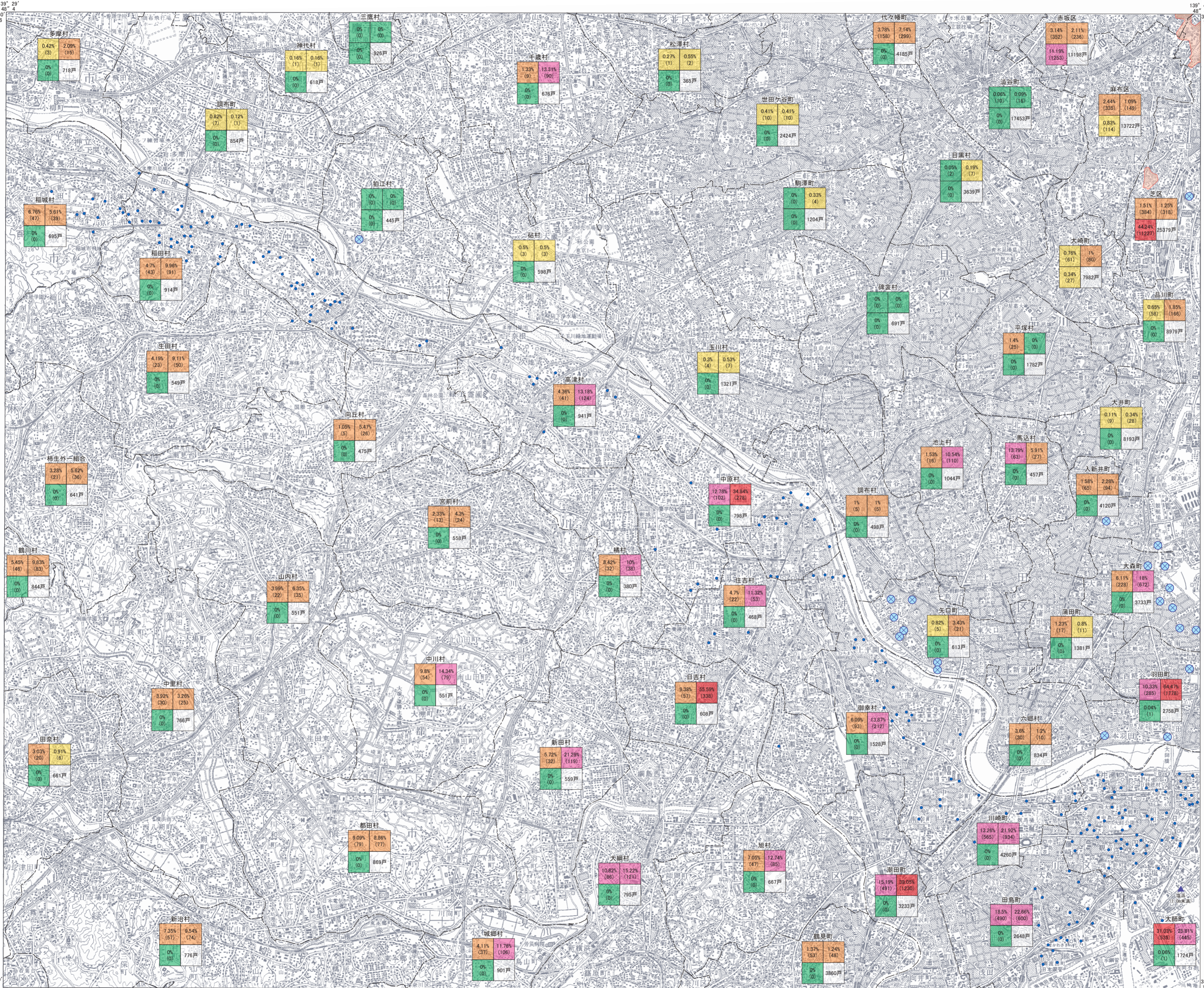


1:50,000 地形図
とうきょうせいなんぶ

土地分類基本調査図(土地履歴調査)

平成二十二年
度調査

平成二十三年
二月発行
国土交通省土地・水資源局



凡例

1. 大正12(1923)年関東地震における建物被害

①全潰率(全潰数)
※全潰率=全潰数/全戸数

②半潰率(半潰数)
※半潰率=半潰数/全戸数

③焼失・流失・埋没率
(焼失・流失・埋没数)
※焼失・流失・埋没率
=焼失・流失・埋没数/全戸数

①全潰率	②半潰率	③焼失・流失・埋没率
30%以上	30%以上	30%以上
10 - 30%	10 - 30%	10 - 30%
1 - 10%	1 - 10%	1 - 10%
0.1 - 1%	0.1 - 1%	0.1 - 1%
0.1%未満	0.1%未満	0.1%未満

【資料】
諸井孝文・武村雅之(2002) 関東地震(1923年9月1日)による木造住家被害データの整理と震度分布の推定. 日本地震工学会論文集. 2(3), p. 35-71.

2. 大正12(1923)年関東地震における液状化地点

- 町村名や大字名など、複数の集落で構成される地域名で特定される地点
- 集落名や町丁目など、地区名で特定される地点
- 番地や集落内の小字名など、地点に近い情報で特定される地点
- 正確な範囲が特定されている地点
- 正確な位置が特定されている地点

【資料】
若松加寿江(2011) 日本の液状化履歴マップ 745-2008(DVD-ROM付き). 東京大学出版会, 90p.

3. 大正12(1923)年関東地震における津波の高さ

- 5 m以上
- 3 ~ 5 m
- 1 ~ 3 m
- 1 m未満

【資料】
神奈川県(1985) 神奈川県地震被害想定調査報告書(津波災害).

【注】
津波記号は上記資料をもとに、旧版地形図上の地名に近い海岸付近に表示した。

4. 大正12(1923)年関東地震における焼失区域

東京市の焼失区域

【資料】
内務省社会局(1926) 大正震災志 付図. 東京市震災火災発火地点及焼失区域図.

(その他)

--- 大正9(1920)年の市町村界

【資料】
国土計画局(2010) 国土数値情報. 行政区画データ. 大正9年.

- ### 摘要
- 経緯度の基準は世界測地系
 - 投影はユニバーサル横メルカトル図法、座標帯は第54帯、中央子午線は東経141°
 - 作業機関 東京カートグラフィック株式会社
 - 背景地図 数値地図50000(地図画像)平成7年修正
 - 対応する二次メッシュコード 533924,533925,533934,533935

行政区画

索引図

青梅	東京西北部	東京東部
八王子	東京	東京東南部
藤沢	横浜	木更津

()内は所属20万分1地形図名

- 東京都
- 府中市
 - 稲城市
 - 調布市
 - 三鷹市
 - 狛江市
 - 世田谷区
 - 杉並区
 - 渋谷区
 - 目黒区
 - 港区
 - 品川区
 - 大田区
 - 町田市
- 神奈川県
- 川崎市
 - 横浜市

1:50,000 東京西南部



「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図、数値地図50000(地図画像)、数値地図25000(土地条件)及び基礎地図情報を使用した。(承認番号 平成22業使、第703号)」